

要請番号 (NJ30916B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G101 青少年活動		日系	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

パライバ日伯文化協会

2) 配属機関名 (日本語)

パライバ日伯文化協会
日系社会

3) 任地 (パライバ州ジョアンペッソア市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はブラジル北東部パライバ州の太平洋岸に位置する日系団体であり、パライバ連邦大学の日系人教授を中心に2006年に発足した比較的若い団体。同州の日系社会は約150家族とみられており、比較的小規模であり、配属先の会員数は約80名(内7割が日系)。日本の文化・習慣・伝統の紹介・普及、日本語教育の推進、日系高齢者の支援、日本とブラジルの友好推進を目的として、現在では日本語、太鼓、演劇、ダンス、コーラス、折り紙、風呂敷、料理などのクラスを開講するほか、日本祭りなどのイベント開催している。年間予算約5,000米ドル。JICAでは日系日本語学校教師NJV1名(2012~2014年)の派遣実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

パライバ州は日系人や移住者が少なく、ブラジル国内でもまだ日本語や日本文化が浸透していない地域と言えるが、最近では特に地域のブラジル人の日本文化への関心が高まってきている。配属先発足の経緯からパライバ連邦大学とは近い関係にあり、前述の日本文化クラスのいくつかは同大学と連携した「東洋文化プロジェクト」として実施されている。こうした取り組みを行いつつも日本文化の紹介や普及に応えられる人材に乏しいことからボランティアが要請された。2014年まで活動した日本語教師NJVは盆踊りなどの舞踊を紹介、指導し、盆踊りは現在でも日本祭で披露されている。

配属先HP:<http://acbjpb.org/>

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先に常勤スタッフはおらず、クラスが開校される時だけ講師が配属先や連邦大学で活動を行っている。現在は火、木、金曜に2時間程度の日本文化関係1クラスを開講、講師も仕事を持っているためクラスは土曜日に集中している。
1. 日本文化のクラスを開講する。(できれば太鼓、ソーラン節、盆踊り、書道という要望であるが、何でも構わない。定期的開催されているのは日本語、太鼓、コーラス、太極拳であり、折り紙、風呂敷、日本料理などは講師が確保できた時のみ。2. 毎年9月頃に開催される日本祭の開催に協力する。
※地元ではマンガ、アニメの関心が高いが、これらに関するクラスは開催されていない。もし、これらの知識や経験があれば、なおよい。※対象者は地元ブラジル人も多いため、活動の主言語はポルトガル語となる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、机、ホワイトボード、テレビ、ビデオ、プロジェクター、キーボード、太鼓、マイク

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・会長:女性、日系
- ・日本語、太鼓、太極拳、折り紙、コーラス、風呂敷の講師や生徒がボランティアの活動をサポートする。
- ・日本語クラス生徒数:約20名

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 通話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】